



第十三回商工会議所青年部愛媛地区 『明日への創造 地域に挑むYEG』

第十三回商工会議所青年部愛媛地区
会員大会が、去る七月十日(日)、伊予
市(伊予農協会館)に於いて、伊予商工
会議所青年部の主管により開催されま
した。

県下十一商工会議所の青年部一同が、
「明日への創造 地域に挑むYEG」
のスローガンのもと多数参加し、日頃
の活動の成果を発表、また情報交換の
場を設け地域経済の発展、並びに商工
会議所の活性化を計ることを目的とし
て実施されました。

各YEGメンバーは、十時半までの
登録受付を済ますと、午前中は、予定
されていた二つの分科会に別れて参加
を致しました。第一分科会は、愛媛県
水産試験場の見学、第二分科会では、
中小企業診断士長尾要氏を講師に招い
ての「中小企業の経営戦略―先鋭化す
る価格志向」という演題にて講演があ
りました。

また、併せて各青年部会長会議も同
時間帯で開催され、各青年部の活動に
ついての意見交換、及び次年度決定事
項や今後の県連運営について熱心な討
議がなされました。

続いて午後より、参加YEGメンバ
ーが一同に介して全体会議が開催され
ました。各分科会報告では、参加した
YEG代表より感想、意見、状況等が、
それぞれ報告されたのち、会長会議
報告に移り、次年度開催地となった西
条商工会議所青年部に、大会旗が伝達



個人写真

また、全体会議終了後、テレビでお
馴染みのオスマンサンコン氏(日本キ
ニア友好協会広報官)による記念講演
会が、一般市民の参加を含めて開催さ
れました。興味を引く講師として会場
は満席となり、サンコン氏も「外国人
の目から見たニッポン」というテーマ
にて熱っぽく、またユーモアを交えな
がらの楽しい講演でありました。
そして、最後に大懇親会が開催され
会員大会は、大成功のもと、閉会致し
ました。

四国ブロック大会へ参加

去る八月二十五日から二十七日までの三日間、高知
県安芸市において、第十一回商工会議所青年部四国ブ
ロック大会が開催されました。

二十七日の記念式典には四国地区はもとより、佐藤
善三郎全国商青連会長など四百余名の参加者が集い、
当会からも大亀会長、横山前会長、二宮副会長、戸田
副会長ら五名が参加しました。

会場となった安芸市民会館では、式典に先立ち、ま
ず無能唱元氏の「成功する社長の心の使い方」と題す
る記念講演会が行われました。

そのなかで無能和尙は、人の魅力について「魅は与
によって生じ、求によって滅つすといわれるように、
人が最も求め、努力次第で常に与えることができるも
のが『自己重要感』であり、この自己重要感(自尊心
を満足させること)をいかに与えつづけることができ
るかが、人の魅力づくりの根幹となる」と述べられる
など、非常にユニークな内容の講話となりました。

この記念講演会のほか、午前中には、市内の八会場
で様々なテーマの分科会も行われました。

また、昼の休憩時間に開催された四国ブロック会長
会議では、愛媛を代表して大亀会長から、近況報告と
して「松山まつりYEGゲーム村」の活動報告が行わ
れ、商青連からも今後の全国大会の開催予定地など
について説明がありました。

午後の部の記念式典では、
橋本大二郎高知県知事の挨拶
など盛り上がりを見せた
ものの、今治商工会議所青
年部の小高高志さんが前日
の親睦ゴルフコンペで急逝
したこともあり、若干のあ
わただしさの中、次回開催
地徳島県鳴島商工会議所青
年部の紹介などが行われ、
閉会となりました。



緑と水 光と音の祭典

松山まつり

8月
11・12・13



主催 松山まつり実行委員会

「松山まつり」を終えて

松山商工会議所
青年部会長

大亀 右問



松山市のイベントの一つであります「松山まつり」に、我が青年部が創立以来、初めて表舞台で参加させていただきました。振り返りますと、本年四月後半、松山商工会議所から、「松山まつり」に、市営球場スタンド下のスペースを、青年部で使用してもらえないか、と依頼を受けました。当時私は、今年は今後の松山まつりへの参画方法について、検討する一年にしようと思っておりましたし、又大変広いスペースを本当に我々で、うまく利用する事ができるのか不安で、お受けするべきか否か苦慮致しました。しかし、松山まつりへの今後の参画方法について依頼した、事業委員会の戸田担当副会長と、伊狩委員長の顔を見た時、「我々のメンバーなら、必ず成功してくれるに違いない」と確信し、喜んでお引き受けさせていただきました。

早速松山まつり運営協議会を発足させ、伊狩事業委員長を会長としスタート致しました。「松山まつり」まで、約三ヶ月強という大変短い期間でしたが、全委員会から代表を出していただき、何度となく協議会を開催し、イベントを「YEGゲーム村&バザール広場」と銘打って「松山まつり」に参画する事にしました。

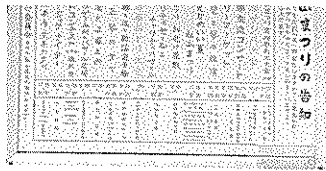
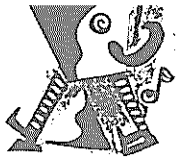
八月十一日〜十三日の「松山まつり」当日については、メンバーの皆様もこ

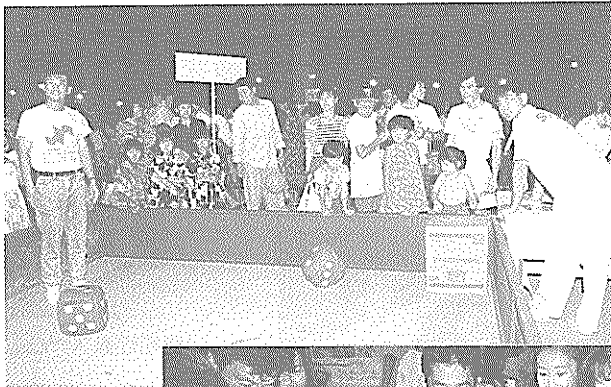
大成功!!

◀券、売れています!



こちらの初仕事
が知板に!!





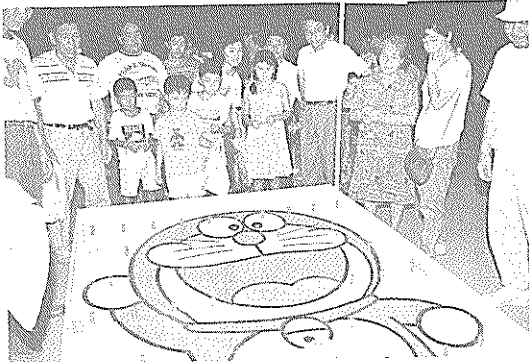
▶ #線香花火ゲーム#
▶ #サイコロゲーム#



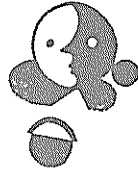
▶ #競馬ゲーム#



▶ #風船割りゲーム#



▶ #ドラゴンボールゲーム#



▶ #アプローチゲーム#
未来の
女子プロ

子供より大人が 楽しむドラゴンボール

短期間で引き受けたイベントでしたが、何よりも延べ百名を越えるメンバーが参加した事が、一番の成功ではなかったかと思えます。青年部の表舞台初登場は、大成功だったと思います。しかし、難しいのは継続させて行く事です。来年、再来年……と次々と企画し実行して行かなければなりません。我が青年部なら必ずやり遂げられると確信しております。

「松山まつり」への「YEGゲーム村&バザール広場」での企画は、今年のテーマであります。「ふれあいから研鑽へ」のまさしく最高の研鑽であったと思えます。

最後に、「松山まつり」企画にあたりまして、多大の御協力をいただきました松山商工会議所事務局初め関係者の方々に厚く御礼申し上げます。そして、大成功に導いていただいた伊狩松山まつり運営協議会会長並びに、運営協議会メンバーの方々、そして我が青年部のメンバーの皆様本当にありがとうございました。

存知のように、大変な状況で賞品が足りなくなり、あたふたするような状況でした。特に最終日は、ミュージックナイターが行われた事もあり、終了時間まで黒山の人だかりでした。終了後、二宮、戸田両副会長が、このために隠してくれていました生ビールと焼き鳥をいただき、打ち上げとしました。最後に、伊狩運営協議会会長を胴上げしようと言う事になり、メンバーの手の上で宙に舞う涙の伊狩君を見た時、「ああ、引き受けて良かった！」と心から感動し、メンバーの皆様に感謝しました。



▲「チヨロ」ジャンプゲーム



▲「紙飛行機ゲーム」

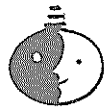


子供たちと遊んでいると日頃の邪念がウソのよう!

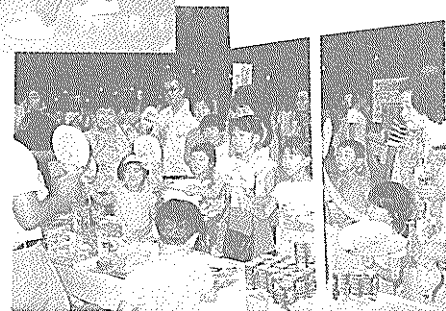
▶「サッカーゲーム」おふさいど……?」



▲「種とぼしゲーム」



▶「じゃんけんゲーム」へじゃんけんに行列



YEGGの夏、松山まつり!がくれた産物



松山まつり運営協議会会長 伊狩 泰介

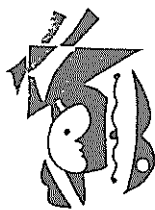
松山の夏を彩る松山まつり。松山市民及び観光客、そしてお盆に帰省する人々。この大きな集客性を持つ一大イベントに、我、青年部が今年から本格的に参画することになった。

私は机上の空論が嫌いである。百も二百も言葉を並べてみても、一つの志を持ったものには及ばない。もちろん周到な準備は必要だが、今回の自身の原動力となったものはこの辺から来ているのではないかと後になって考えてみた。だが、本当のところ頭の回転が違い、行動の方が先走った感もあるのだが。

YEGGにおける松山まつりというイベントは、いろいろな産物を残してくれた。まずは会全体として活動する一つの目標となるものができ活気ができた。また、それぞれが創意と工夫を凝らし大きなイベントの中で活動した。それから当然のことながら全体の連帯感を肌で感じる事ができた。そして、最終日に同じ感動を全員で経験をした。大袈裟な話したが、私はこんなに大きな感動を覚えたのは人生で自分の結婚式以来、いやそれ以上だと思ふ。この松山まつり、実際に私たちが行ったイベントは規模から言えば小さ

なものだ。しかし、先に述べた産物はYEGGの綱領、指針に添う中身のある大きな一歩に違いない。また、中国の先哲の共通した訓戒、志(目標)、「自己啓発、和」にも値する。ある部分では意義のある活動だったかどうか考慮すべき点もあると思うが、まずは青年部行動!! 行動!!

最後にYEGGゲーム村、チャリティバザールにご協力いただいた松山まつり実行委員会及び商工会議所の方々、またご協賛いただいた各企業、そしてYEGGメンバーに心から感謝申し上げます。

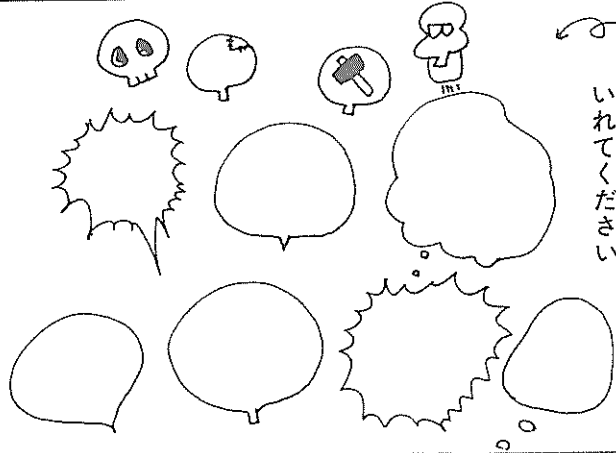


八月八日(月)午後、松山まつり初日を三日後に控え我々YEGG松山まつり運営協議会委員は、重いコンテナを開催場所である松山球場外野スタンド下へと運んで行ったのです。コンテナの中には、およそ一カ月前からYEGG会員より集められ、値付けが終ったチャリティバザールの品々や、ゲーム村で使用される各々十一種類のゲーム機材と景品の数々が山と積み込まれていました。

八月十一日(木)松山まつり初日、今回新しく作ったYEGGのTシャツに身を包んだ多くの会員が松山まつり成功の為に集まりました。例年好評のチャリティバザール広場には、開始前より品定めをする主婦達が早くも集まり



(5)



すきな言葉を
いれてください



▶「焼とり屋さん」



「やっぱ！
大人はこれこれ
ビール屋さん」



▶「バザール市」

並んでいました。また一方のゲーム村は、各々の持ち場のブースに創意工夫を凝らしたゲーム十二種類が勢揃い。テストプレイも事前に無事済ませ後はお客を待つばかりの状態です。またゲーム村の一角にはYEG恒例ビール販売に今年は焼き鳥屋さんまで出しましたが、ゲーム村の方はオープンしても今一つ思うように人が集まりません。YEG会員も初めてで慣れていないせいか呼び込みの声も思うように出せず開始後一時間は何となく不安な空気が流れていました。

しかし時間が経つにつれて少しずつ慣れ、終わりが近づく頃には賑わいを見せました。

二日目、初日と違ってかわりオープンと同時に人も集まり今日は支給されたお弁当を食べる暇もなく各ゲームとも大忙しです。長い列が各々のゲームを取り巻いて、チケットを握った子供達で一杯でした。呼び込みの声も威勢よく、アツという間の五時間でした。

そして八月十三日(土)松山まつり最終日、昨日同様オープンから大盛況!! サイコロゲームでは出た目に一喜一憂の声が上り、風船が割れる音や、日頃のゴルフの腕前を見せるためクラブを振ったりと各々子供から大人まで参加でき、しかも見ている人まで充分楽しめていました。チケットも完売/YEGの面々も声は枯れ、汗だくになりました。

伊勢松山まつり運営協議会会長を中心にYEG会員の積極的な参加と協力のおかげで、「松山まつり」を成功裡に終えることができました。

「松山まつりを終えて」

広報委員会 高橋 伸定

八月十九日(日)、東京第一ホテル松山・コスモホールに於いて八月例会が行われました。

今回の例会は、松山まつり実行委員会・事業推進委員長である奥村盛弘氏をゲストコトディネーターにお迎えして、「松山まつりとYEGの関り方を考える」と題してパネルディスカッション形式がとられました。パネラーは大亀会長ほか、伊勢事業委員長・吉田研修委員長、一色総務委員長、坂野広報委員長が担当しました。

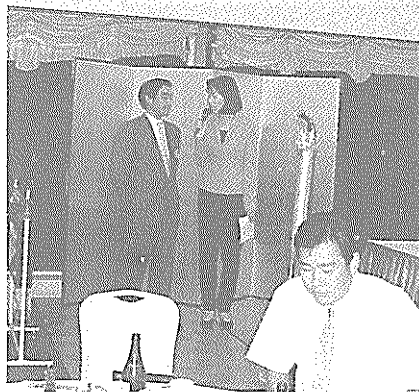
初めに八月十一・十二・十三日の松山まつりの模様を、十五分間にわたりビデオ上映され、その後ディスカッションが行われました。

ディスカッションでは、奥村氏に対し、松井逸材氏より松山商工会議所青年部にどういうことを期待されますか?という質問が、また伊勢実行委員長に対し近藤一生氏より今回の松山まつりゲーム村の取支は、どのようになったのか?また、横山ぬい氏より、松山まつり参加に対する広報活動は、どのように行なわれたか?という質問が出されました。

時間的制約のある中、奥村氏より次年度に於ける松山まつりと松山商工会議所青年部の関り方の案として、坊ちゃん列車を松山まつりのイベント会場で走らせてみてはどうか?という提案も飛び出し、今年度の松山まつり参加大成功の実績をふまえて、次年度参加に対して、我々松山商工会議所青年部会員が、一致団結して一大事業を成し遂げなければならないと思います。



ビアパーティ



研修委員会
横山 ぬい

会員親睦事業の一つとして恒例となつたビアパーティは、八月十九日(例)会に引き続き東京第一ホテル十一階スカイブリーアンにて開催されました。テレビ愛媛中山アナウンサーの司会で松山まつりチーム村の苦勞話や失敗談のインタビュを各会員にして頂き、爆笑あり、涙ありの懇話会となりました。松山まつり運営協議会伊狩会長には最優秀功勞賞を贈り、その勞を称えました。暑くて苦しい三日間だっただけに、ビールの美味しさはひとしおでした!!



例会開催状況

8月例会

8月19日
於 東京第一ホテル

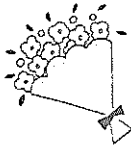
八月例会は「松山まつり実行委員会」事業推進委員長・奥村盛弘氏をコトテイナーに迎え「松山まつりを終えて」をテーマにパネルディスカッションを開催しました。

10月例会

10月21日
於 商工会議所 大ホール

十月の例会は、小グループによるテールディスカッション方式で「青年部という船の行き先と進路をみんなで語る会」をテーマに今後の青年部の方向づけについて意見を出し合い発表しました。

役員人事



我が松山商工会議所青年部の広報担当副会長 野村忠秀氏が、来年度愛媛県商工会議所青年部連合会(以下 県連)に副会長として出向されること、十月二十六日県連理事会において正式に承認されました。私ども松山の代表として活躍されることを期待いたします。

ゴルフ大会

事業委員会

永井 敬三

秋も深まり木々の緑も変わるころ、我が松山商工会議所青年部「会員親睦事業・ゴルフ大会」が開催されました。当日は、気温二十度・晴れ・北東の風がやや強い絶好のコンディションの中、有志十九名が集まりました。

朝の冷え込みが残る午前八時四十分大亀会長、戸田副会長の始球式のあと、それぞれの思いを白球に乗せスタートしていきました。わきあいあいとした中にも、他のメンバーのスコアを気にしながら、キャプテイさんの親切なアドバイスに背きながら進行していきました。

昼も近くなり気温も上がり、心地良い汗をかきながら、自然を眺める余裕も他のメンバーのOBを心配する余裕もなくなり、ひたすら自分のボールを追いかけていました。コースの静けさの中で突然の「ファー」の聲に我にか



えると、広いフェアウェイを避けて真つすぐなコースを右に左に走っていました。

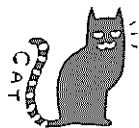
こうしてスコアは別として、楽しくまた気持ちのよい疲れが残るコンベンになりました。

さて、成績は大方の予想通り(??)戸田副会長が優勝されました。おめでとうございます。

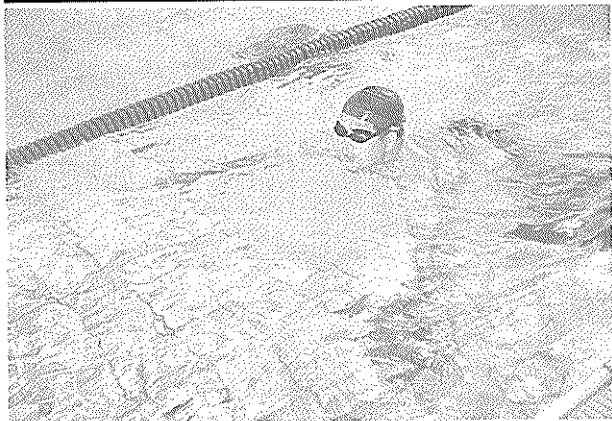
表彰式は午後六時より、割烹「龍目」でおこなわれ、今までゴルフで商品を買って帰ったことのない私も参加賞をいただき、胸をはって帰った一日でした。

参加者の皆さんお疲れさまでした。





(7)



今治商工会議所青年部 創立十周年記念式典参加報告

広報担当副会長 野村 忠秀

去る十一月五日「今治商工会議所青年部十周年記念式典」が執り行われ、大亀会長以下副会長四名、事務局一名が参加致しました。

今治商工会議所青年部は、県下十一単会のなかで、会員数百三十名と最大規模の単会で、今回の記念事業でも、今治市本町の商店街に於いて二千人分の水軍鍋を無料配布するなど「まちづくり」に積極的な活動を展開されております。

記念式典では、越智伊平衆議院議員を始め、多数のご来賓を迎え、また、四国各地より、十五単会五十余名の青年部が集まりました。

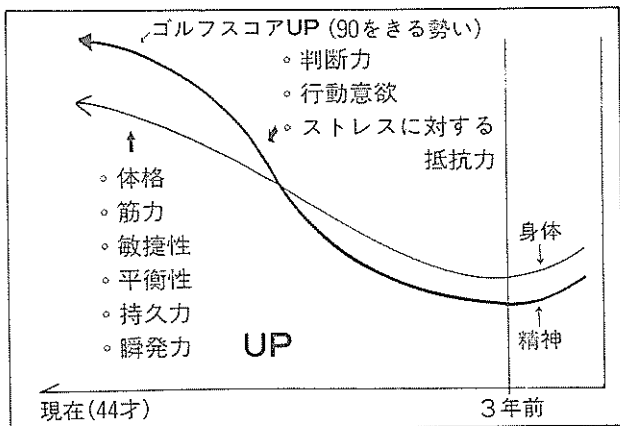
趣味人訪問

VOL.3

今回は広報委員会の松井逸村さんの登場です。松井さんといえば意外なことに最近、水泳に熱中しているらしい……？ので、さっそく、一番町のニッセイ・エクサスのプールに取材に行ってきました。

松井さん談「いまから三年前に友人に勧められて泳ぎはじめたんですが、筋力がアップして十数才、若くなりかけたので、判断力・行動力ができってきました。身体が資本と昔の人は言ったものですが、その通りだと思います。」

以下、松井さんの話を図解で説明します。



趣味人大募集

人に自慢できる趣味をお持ちの方、これなら人に負けないという趣味をお持ちの方、人には自慢できないがあくまで自分の趣味だと言いつける方、危ない趣味(○○○オタクでもかまいません)をお持ちの方、自薦、他薦は問いません。ご連絡いただければ、我々広報委員が自宅でも会社でも取材に参ります。ご連絡お待ちしております。!!



松山最新事情

松山商工会議所青年部「遊悠」も第八号を迎え、毎々同じ様な記事を掲載しては、会員の皆様にあきらめるだろうと思ひまして、考えました広報委員会!!

その名も「松山最新事情」。「一、二年の内には松山はこうなるだろう」と言うような松山の最新情報をどんどん掲載できたらいいなあと思っております。

さて初登場の今回は、来年四月一日に愛媛県第四の民放として開局を予定されております株式会社愛媛朝日テレビ(通称EAT)様と来年度中には松山でサービスが開始されるだろうと言われております話題のPHSにつきましてNTTパーソナル通信網企画株式会社様にお話を伺いました。

テレビは人なり

お話を伺いましたのは、先程ご紹介しました株式会社愛媛朝日テレビ様の取締役業務局長兼編成業務部長の村澤禎彦様と編成業務部の松友寛様です。

村澤様は愛媛第四の民放として開局される御社のアヒールされる点は?との質問にすかさず「報道・情報系のテレビ朝日、人気アニメ・時代劇のテレビ朝日」とお答えになりました。なるほど頂いた基本番組表(案)を見てみると、ニュースステーションを始めサントープロジェクトや朝まで生テレビ等の報道・情報番組、スラムダンクやママレードボーイ等の人気アニメ番組、暴れん坊将軍や遠山の金さんに代表さ



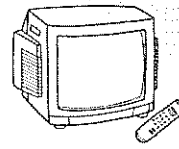
前ページより続く

れる時代劇、よく見ている番組が数多く並んでいました。「これだけ人気番組があれば営業もやりやすいでしょう？」と下世話な質問をさせて頂いたところ、「人気番組はやはりCMも全国ネットで送られて来ますので、それ以外の時間帯をどう販売するのが勝負です。そのためには、全国ネットの人気番組の提供はもちろんですが、地域に根ざした自主制作番組に取り組みフレッシュな生活情報や文化・スポーツの話題を提供し、愛媛朝日テレビのオリジナルティを創る必要がありますネ」ときっぱり。なるほど先程も出ました人気番組は現在、愛媛の放送局では放送されていないのに結構見てるんですよネ。これが！ そんな現状も考えられてのことなのでしょう。

また村澤取締役はこんなお話もされてました。「テレビは人なり」……その放送局のオリジナルティを創る番組は、結局いろいろな人達が集まり、いろいろな企画が出て、はじめていい番組ができるんです。結局、人なんです。と……昨今何かと言えばコンピュータ、コンピュータのご時世。放送局も例外ではなく、コンピュータがなければ何も始まらないとお聞きしましたが、そんなお話を聞くと愛媛朝日テレビは面白そうだなと思ひ、そして同時に、やっぱり最後は人なんだとホッとしたり、勇気が出てくるのは私だけでしょうか？

最後に村澤取締役も松友さんもブレザーを着こなしておられました。報道関係の方のあの定番の様なスタイルです。前々から何となく気になっていました、怒られるかなと思いつつ大変失

礼な質問「何かあるんですか？」とお聞きしましたところ、ニコッと笑って「どうしてですかねえ。別に意識はしてないんですが……」と暖かく答えて頂きました。何となく愛媛朝日テレビの雰囲気を感じられた気がしました。お忙しいところ本当に有り難うございました。



第三の電話、いよいよ登場!!

PHS・最近、テレビや新聞、雑誌でよく目にしたり、耳にしたりする単語ですが、あなたはご存じですか？ ハーソナル・ハンディホン・システムの略だそうなんです。お話を伺いしましたのは、NTT四国ハーソナル通信網企画株式会社営業課長 大西一秀様です。

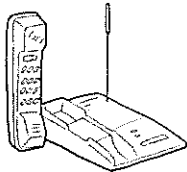
まずよく言われております携帯電話とどこが違うの？との質問に、携帯電話に比べ料金が安く、携帯電話では使えなかった地下街、ビルの中でも使用可能な音質の良い(デジタル方式)コードレス電話だと教えて頂きました。ただ携帯電話は自動車での移動中も、速いところでは新幹線に乗っていても通話が可能です。PHSでは移動中の通話は速くても歩行中までだそうなんです。

PHSのサービスは来年度中には開始だそうで、そのサービス提供会社は今回伺ったNTT四国ハーソナル通信網企画株式の他に電力会社系とDDI系の二社があり合計三社が予定され

ているそうです。そのシステムイメージは、簡単に言えば、コードレス電話と携帯電話の中間の電話だと言えはたいたいおわかりでしょうか。

現在、これから正式に事業許可申請をするという段階で、詳しいお話しはお聞きする事はできませんでしたが、気になる料金は、郵政省の研究会の報告によると、加入料金が五千円以下、基本料金が三千円以下、三分当り市内通話料金が三十一・五十分程度と希望する人が最も多かったそうです。各社さんも、この報告書の数値を念頭にサービス提供料金を検討している様です。また電話機端末の価格は未定だそうですが、携帯電話のみのタイプや現在家庭で使ってる様な卓上型とのセットのタイプ等が販売されるそうで、そのデザインや色も豊富に揃う様です。このあたりも携帯電話と違うところでしょうか。PHSの最大の販売ターゲット層は二十〜四十才代の仕事を持っている男性だそうで、携帯電話がもう少し安くなればほしいという方には、まさに、「はいやくこいこいPHS!!」なのではないでしょうか？

でも街中どこでもここでも行き交う人が歩きながら電話している光景を想像すると異様な感じがするなあ。私は、大西様お忙しいところ有り難うございました。



事務局だより

委員会等の出欠通知については、締め切り日までに必ずご連絡下さい。寒くなり忘年会の季節も近くなりましたが、お酒の飲み過ぎでお体をこわさないようお気を付け下さい。

会員募集

青年部では、組織の強化を図るため、会員の募集を行っております。

会員資格は「松山商工会議所の会員事業所の経営者又は、その後継者並びに代表者の推薦のあった従業員で、満年齢二十才以上、四十五才以下の者」

会費は年間二四、〇〇〇円で上半期、下半期の二回に分けて納入することになっておりますので、入会者のご紹介をお願い致します。

編集後記

○はじめて文章がふれました。(坂野)

○はじめチヨロチヨロ、なかホーボー(二生)

○季節はもう秋、いろとりどり(ふもと)